

★新型コロナウイルス感染症の感染対策を実施しております。

1.検査当日のお薬について

- **降圧剤・抗不整脈剤・神経科薬を内服・使用中の方**
午前7時までにコップ1杯(約200cc)程度のお水で、必ず服用して下さい。
- **糖尿病薬(経口血糖降下薬・インスリン自己注射等)を使用中的の方**
服用・注射はしないで下さい。
- **喘息治療中の方(内服薬・吸入を含む)**
検査当日は服用または吸入してきて下さい。原則経口からの検査です。
吸入薬使用中の方は、検査室まで吸入を持参して下さい。
- **血液をサラサラにするお薬(抗凝固薬・抗血小板薬・血管拡張薬)を内服中の方**
2024年4月から薬の休薬の有無に関わらず、病理組織検査は実施しないことに変更になりました。
病理組織検査を行う必要のある方は、立川中央病院または他施設に紹介させていただきます。

≪血液をサラサラにするお薬の例≫

ワーファリン・バイアスピリン・プラビックス・エパデル・プレタール・プラザキサ・エリキュース・オパルモン等
薬の種類と数によっては、経鼻からの検査ができない場合があります。

2.検査の注意事項について

- 検査当日は、受付の約2時間前までコップ1杯(約200cc)までのお水の飲用は可能です。
- 胃内視鏡検査後30分間～1時間は、喉に麻酔が効いているため禁飲食となります。
- 授乳中の方は、内視鏡検査後から翌日の朝まで断乳できる方のみ検査を実施することが可能です。
- 検査時に食物残渣がある場合は、観察範囲内の判定になり、当院での再検査はございません。
- 前の方に精密検査や紹介状の発行などがあった場合は、検査開始までお待ちいただく事があります。
- 病理組織検査は個人負担金がかかります。ご不明な点は当クリニックへ事前にお問い合わせください。
なお、病理組織検査実施後のキャンセルはできません。

3.検査中止となる場合

- 1週間以内に、風邪症状(咳・咽頭痛・37.5度以上の発熱など)のあった方
- コロナに感染し、療養後2週間経過していない方
- 検査当日の血圧が170/110mmhg以上。
(当日の血圧が160～169/100～109mmhgの方は、医師が安全に検査できないと判断した場合は検査中止になる事があります。)
- 循環器疾患(心臓疾患)・血液疾患(紫斑病など)で通院加療中の方で主治医から胃内視鏡検査を受けてもよいか否かの判断をもらっていない場合。
- キシロカインアレルギーがある方。
- 喘息の既往のある方で、最近発作を起こした方。
- 当日の心電図検査で不整脈があり医師が中止と判断した場合。
- 検査機器の重量制限及び安全に検査を行うため、当日の体重が135kgを超えている方。
- 怪我や病気のため左側を下にして横向きにベッドに体位をとれない方。
- 妊娠又は、妊娠の疑いのある方。また、授乳中で、当日断乳できない方。
- 日本語が話せない方。(意思疎通ができない方)

4.検査の流れ

- **問診 ⇒ 前処置・麻酔 ⇒ 検査 ⇒ 結果説明**
胃カメラの挿入方法は、ご本人のご希望や当日の体調または症状を考慮し決めていきます。
しかし、花粉症症状がひどい方、鼻血が出やすい方、副鼻腔炎の方、喘息の方は経鼻内視鏡が出来ない場合があります。